

# 令和 6 年度 行政評価「外部評価（政策評価）」

## 1. 第三次千曲市総合計画 前期基本計画「成果指標」

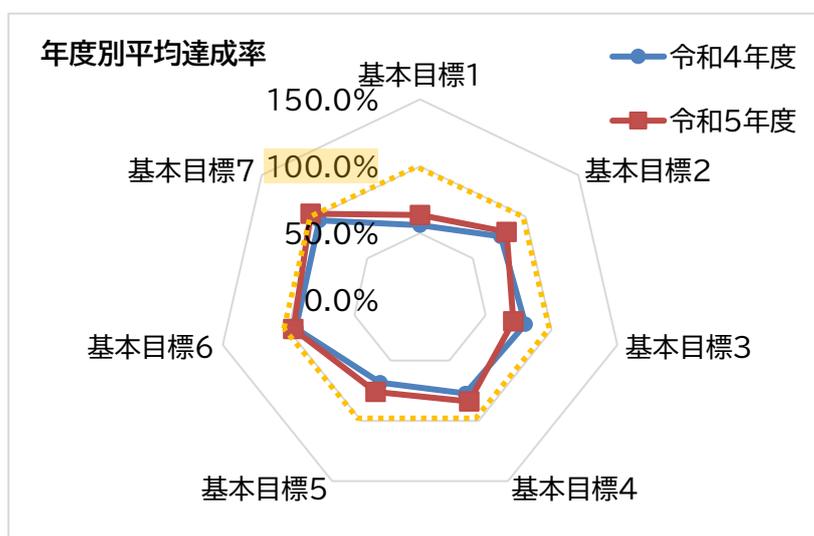
第三次千曲市総合計画(令和 4～8 年度)」では、まちづくりの達成状況を測る「ものさし」として、31 の達成方針(分野)ごとに「121 の成果指標」を設定しています。

毎年度の「政策評価」において、指標の達成状況を見ながら政策の展開状況を振り返り、「総合評価」としてしています。

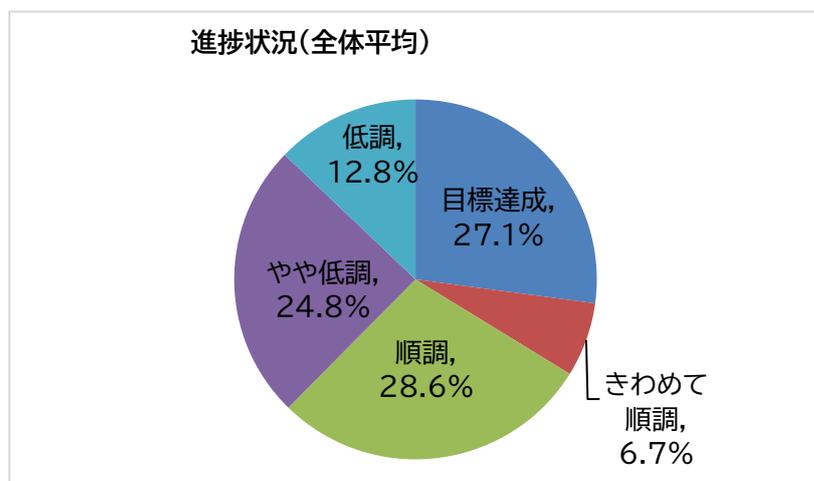
「施策評価・総合評価」の結果等は、翌年度への改善に向けて取り組めるよう、実施計画や予算編成に反映し、「行政評価結果」としてまとめ公表します。



### ■ 基本目標 1～7 の平均達成率及び令和 5 年度までの進捗状況



※達成率…各指標における目標値に対する実績値の割合

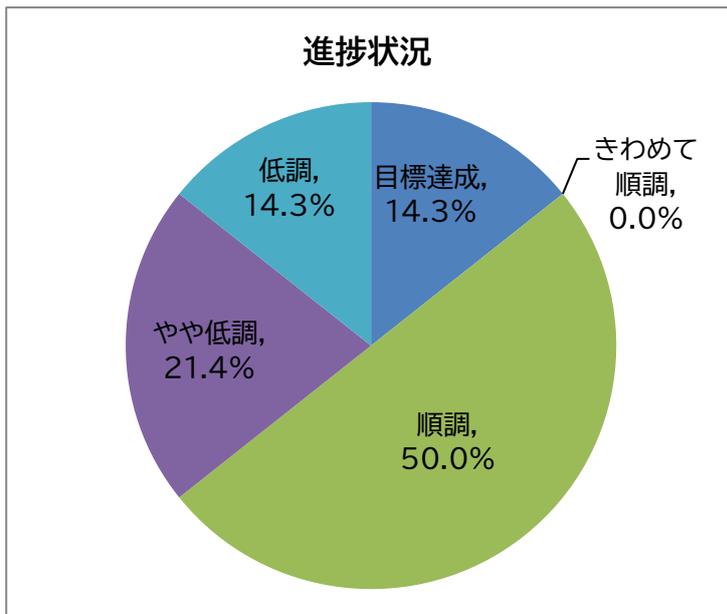
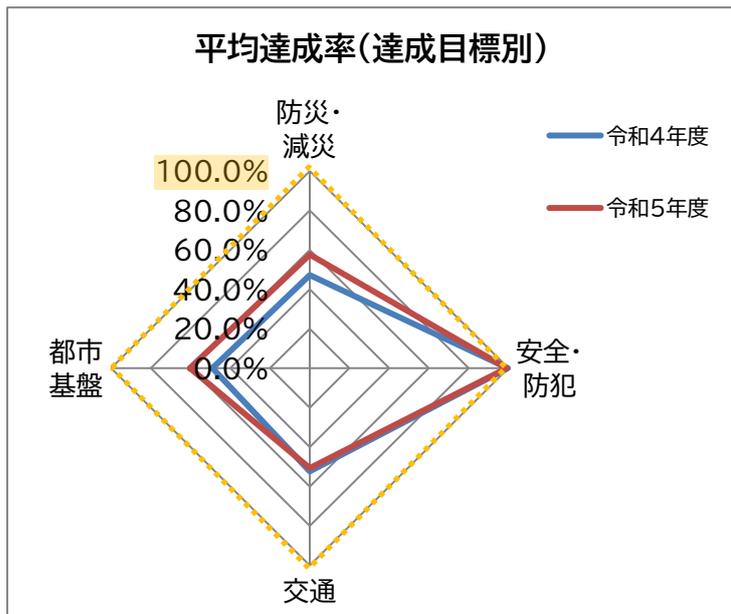


※進捗状況…各指標における目標達成までの進捗状況。指標により進捗の判断基準が異なるため、事業担当課等の判断による。

	平均達成率		令和 5 年度までの進捗状況	
	令和 4 年度	令和 5 年度		
基本目標 1	56.1%	63.5%	目標達成	14.3%
			きわめて順調	0.0%
			順調	50.0%
			やや低調	21.4%
			低調	14.3%
基本目標 2	76.5%	81.9%	目標達成	21.2%
			きわめて順調	3.0%
			順調	30.3%
			やや低調	36.4%
			低調	9.1%
基本目標 3	83.8%	70.9%	目標達成	25.0%
			きわめて順調	0.0%
			順調	16.7%
			やや低調	41.7%
			低調	16.7%
基本目標 4	77.3%	83.9%	目標達成	28.6%
			きわめて順調	14.3%
			順調	23.8%
			やや低調	23.8%
			低調	9.5%
基本目標 5	68.3%	75.9%	目標達成	21.4%
			きわめて順調	0.0%
			順調	35.7%
			やや低調	28.6%
			低調	14.3%
基本目標 6	94.5%	96.3%	目標達成	50.0%
			きわめて順調	0.0%
			順調	40.0%
			やや低調	10.0%
			低調	0.0%
基本目標 7	95.6%	103.6%	目標達成	29.4%
			きわめて順調	29.4%
			順調	11.8%
			やや低調	11.8%
			低調	17.6%
平均	78.9%	82.3%	目標達成	27.1%
			きわめて順調	6.7%
			順調	28.6%
			やや低調	24.8%
			低調	12.8%

※集計結果の比率は、算出方法により合計が必ずしも 100%にならない場合がある。

## ○基本目標1 災害に強く、安全で安心な暮らしができるまち



平均達成率(基本目標全体)	
令和4年度	令和5年度
56.1%	63.5%

平均達成率(達成方針別)		
達成方針	令和4年度	令和5年度
防災・減災	47.3%	57.7%
安全・防犯	99.7%	99.2%
交通	52.3%	50.6%
都市基盤	49.0%	60.3%

令和5年度までの進捗状況	
目標達成	14.3%
きわめて順調	0.0%
順調	50.0%
やや低調	21.4%
低調	14.3%

### 平均達成率(基本目標別)

◆令和5年度平均達成率は63.5%となり、前年度比+7.4%となった。達成方針別にみると、【安全・防犯】【交通】において達成率は減少したが、僅かな減少にとどまっている。

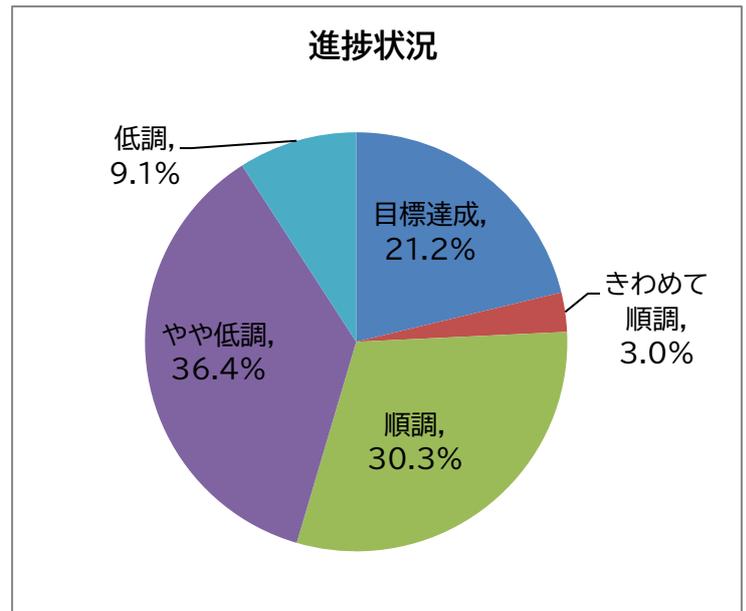
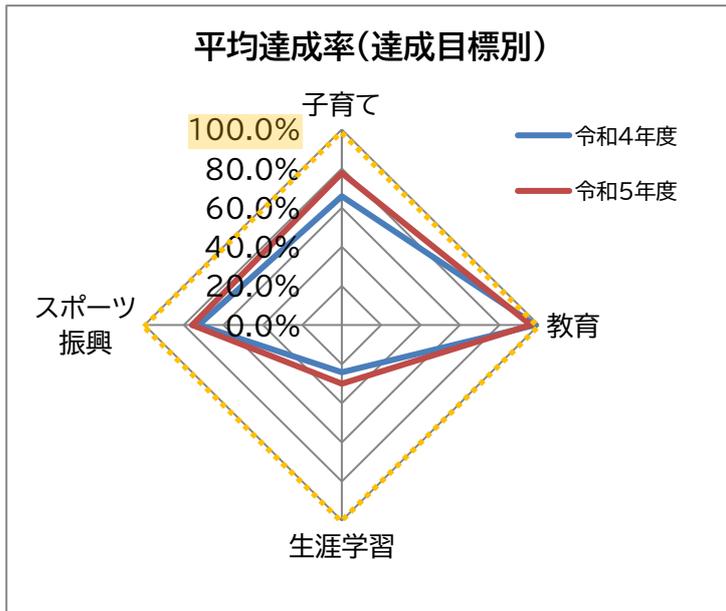
### 進捗状況

◆『目標達成』～『順調』が約6割となっており、比較的順調であると思われる。

### 達成方針別の状況

- ◆【防災・減災】では、『地区防災計画の策定件数』が順調に伸びている。一方で、消防団員の減少に歯止めをかけるため、更なる対策の研究・実施が課題となっている。
- ◆【安全・防犯】は、各指標において高水準の達成率を維持している。
- ◆【交通】では、『幹線の利用者数(大循環線)』が減少するなど、低調傾向が見受けられる。
- ◆【都市基盤】については、全指標において現状維持または実績が上昇しており、順調傾向にあるといえる。

## ○基本目標2 千曲っ子が元気に育つ、生涯学びのまち



平均達成率(基本目標全体)	
令和4年度	令和5年度
76.5%	81.9%

平均達成率(達成方針別)		
達成方針	令和4年度	令和5年度
子育て	65.9%	77.7%
教育	98.2%	95.9%
生涯学習	24.2%	30.0%
スポーツ振興	72.6%	75.8%

令和5年度までの進捗状況	
目標達成	21.2%
きわめて順調	3.0%
順調	30.3%
やや低調	36.4%
低調	9.1%

### 平均達成率(基本目標別)

◆令和5年度平均達成率は81.9%となり、前年度比+5.4%となった。達成方針別にみると、【教育】において達成率が微減となったが、それ以外では上昇した。

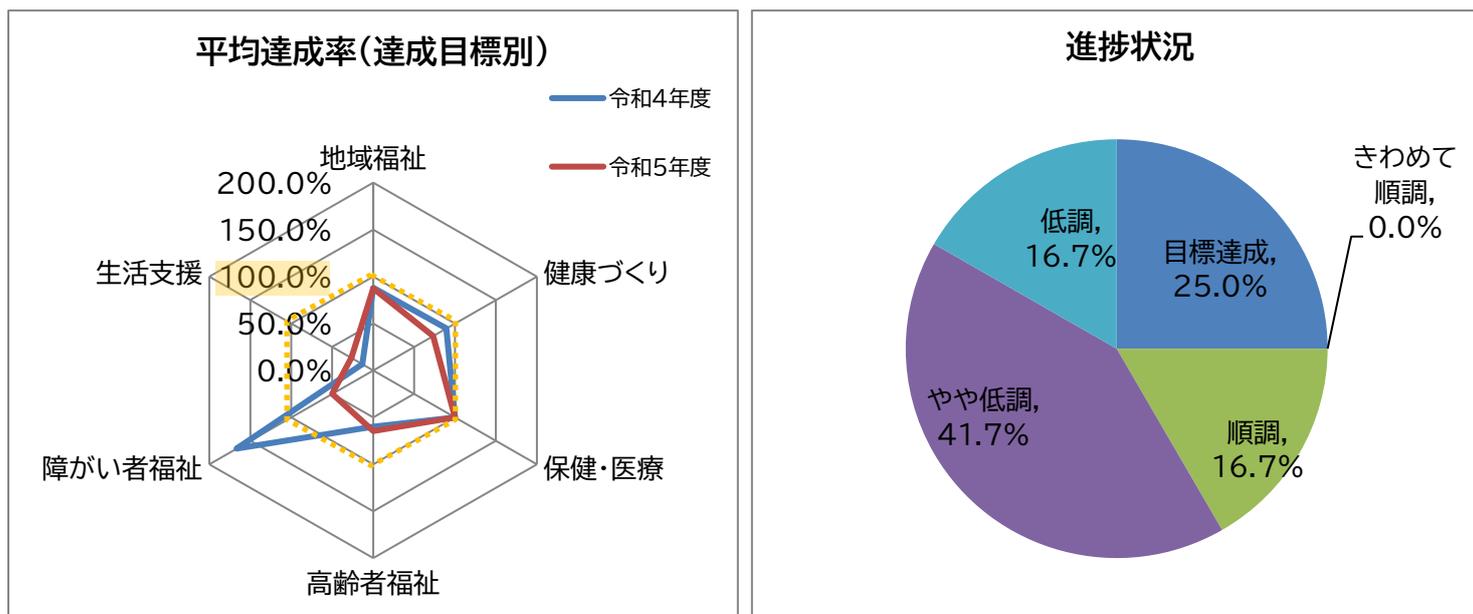
### 進捗状況

◆『やや低調』の割合が最も多く、『低調』を合わせると全体の約45%を占めることから、今後はこれらの指標を中心に改善に取り組む必要がある。

### 達成方針別の状況

- ◆【子育て】では、多くの指標で前年度から達成率が上昇したことが、達成方針全体の上昇に繋がった。
- ◆【教育】は、各指標の達成率の水準は高いものの、目標を達成しなかった指標の約半数で達成率が減少した。
- ◆【生涯学習】では、昨年引き続き生涯学習人材バンクの新規登録がなかったことが、達成率を押し下げた。
- ◆【スポーツ振興】については、『千曲川ハーフマラソンへのエントリー者数』が順調に増加し、参加者からも高い満足度が得られている。

## ○基本目標3 支え合い、かかわり合い、誰もが健康で活躍するまち



平均達成率(基本目標全体)	
令和4年度	令和5年度
83.8%	70.9%

平均達成率(達成方針別)		
達成方針	令和4年度	令和5年度
地域福祉	88.0%	87.3%
健康づくり	89.4%	73.2%
保健・医療	100.0%	100.0%
高齢者福祉	60.1%	64.7%
障がい者福祉	166.7%	50.0%
生活支援	13.3%	26.7%

令和5年度までの進捗状況	
目標達成	25.0%
かわめて順調	0.0%
順調	16.7%
やや低調	41.7%
低調	16.7%

### 平均達成率(基本目標別)

◆令和5年度平均達成率は前年度比-12.9%の減少となったが、一部指標が暫定値である為、今後一定の上方修正が見込まれる。

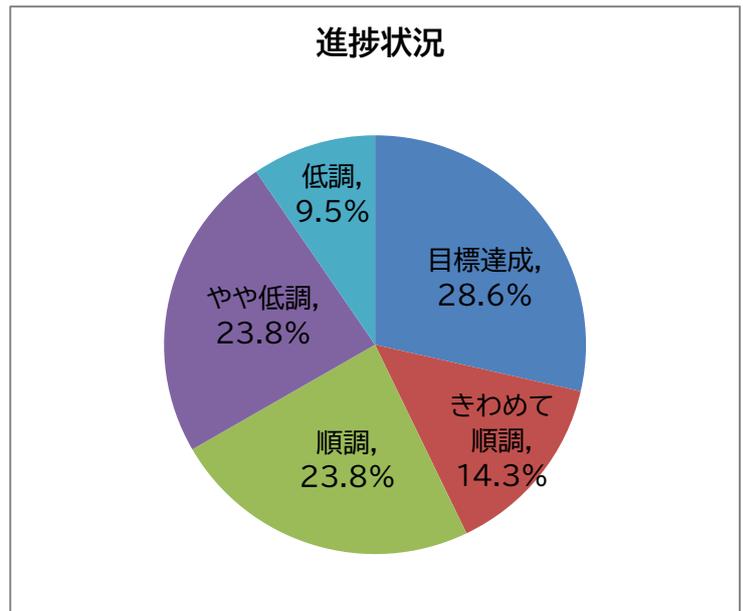
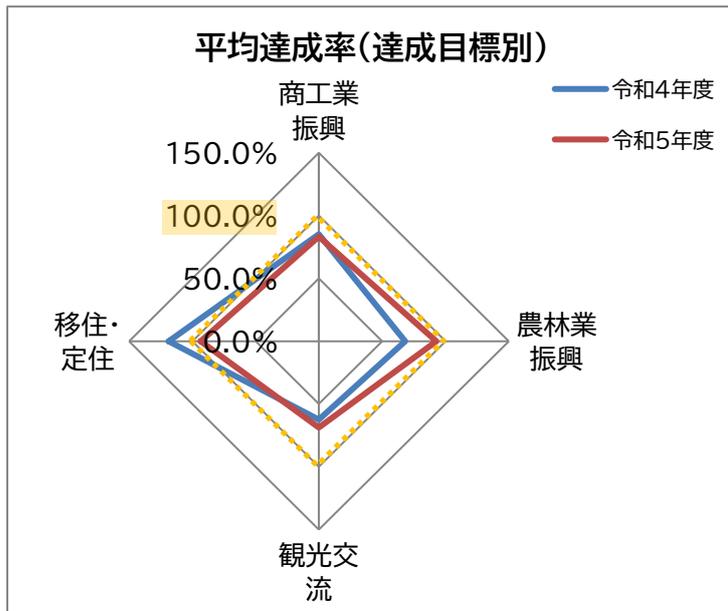
### 進捗状況

◆『やや低調』『低調』の割合が全基本目標のなかで最も高く、合算すると目標内の約67%を占める。

### 達成方針別の状況

- ◆【地域福祉】では、ボランティアのグループ数が1グループ減少し、やや低調な進捗状況となっている。
- ◆【健康づくり】では、各指標の達成率の水準は高い。一方で、目標を達成しなかった指標の約半数で達成率が前年度から減少した。
- ◆【保健・医療】では、各指標において目標達成を維持している。
- ◆【高齢者福祉】では、達成率が伸びている指標もあるものの、全体的にやや低調傾向にある。
- ◆【障がい者福祉】障がい者の一般就労への移行に向けて取り組みを進めているものの、有効求人倍率など外的要因に影響される面も大きい。
- ◆【生活支援】では、進捗は低調だが実績は増加している。今後も関係機関と連携し、取り組みを進めていく必要がある。

## ○基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち



平均達成率(基本目標全体)	
令和4年度	令和5年度
77.3%	83.9%

平均達成率(達成方針別)		
達成方針	令和4年度	令和5年度
商工業振興	85.2%	83.3%
農林業振興	68.1%	92.7%
観光交流	62.4%	68.8%
移住・定住	118.7%	93.5%

令和5年度までの進捗状況	
進捗状況	割合
目標達成	28.6%
きわめて順調	14.3%
順調	23.8%
やや低調	23.8%
低調	9.5%

### 平均達成率(基本目標別)

◆令和5年度平均達成率は83.9%となり、前年度比+6.6%となった。達成方針別にみると、【農林業振興】が大幅に上昇した。2方針は減少したが、高水準を維持している。

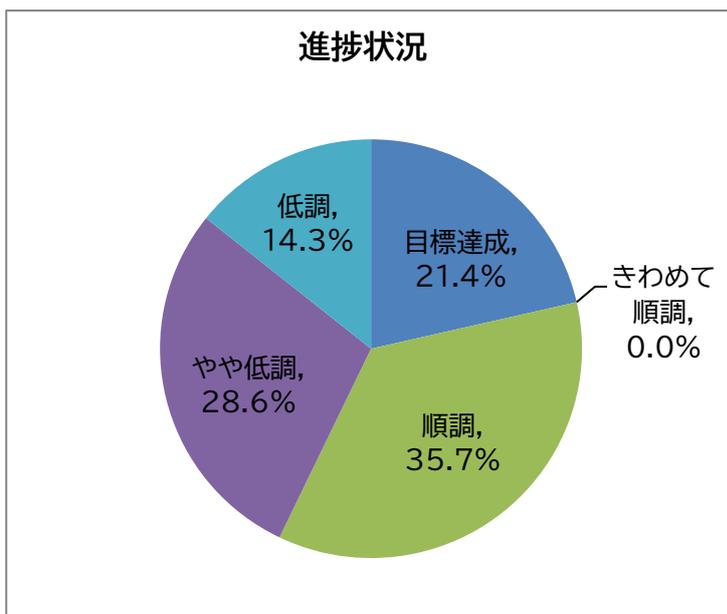
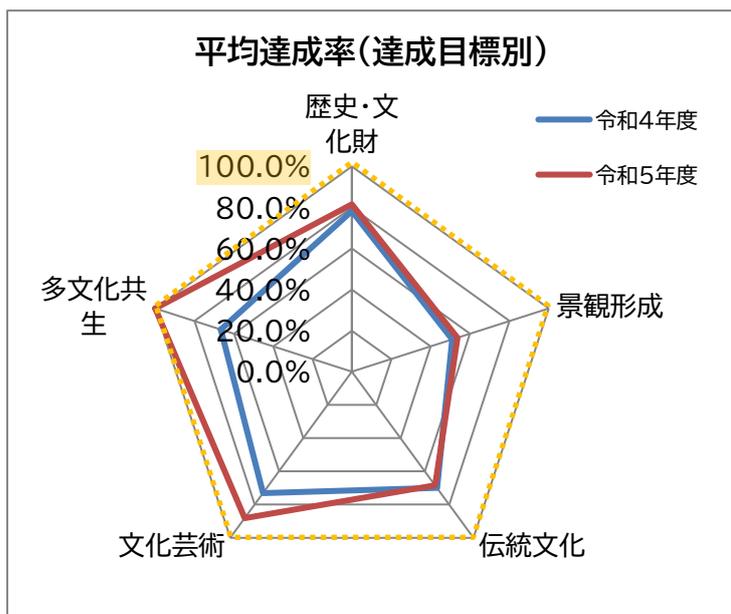
### 進捗状況

◆『目標達成』～『順調』が65%を超えており、比較的順調であると思われる。

### 達成方針別の状況

- ◆【商工業振興】では、『産業展示会などの参加企業数・展示会引合件数』が一部展示会に出展できなかった影響により引合件数が減少し、達成率が大幅に減少した。一方で、すでに目標を達成している『長野県SDGs企業の登録数』はさらに実績を伸ばし、目標値の約2倍の実績となった。
- ◆【農林業振興】では、新たに3指標で目標を達成するなど、堅調に実績を伸ばしている。
- ◆【観光交流】では、全ての指標において前年度実績を上回るなど、概ね順調傾向にある。
- ◆【移住・定住】では、『社会増減』の実績が前年度に比べ減少したものの、未だ目標値以上を維持しており、8年連続の社会増を達成した。一方で若年層の流出が課題となっており、引き続き全庁的に対策に取り組んでいく必要がある。

## ○基本目標5 輝かしい歴史文化の伝承と、新たな文化を創造するまち



平均達成率(基本目標全体)	
令和4年度	令和5年度
68.3%	75.9%

平均達成率(達成方針別)		
達成方針	令和4年度	令和5年度
歴史・文化財	78.3%	81.5%
景観形成	51.0%	53.6%
伝統文化	69.9%	68.4%
文化芸術	73.1%	88.2%
多文化共生	66.7%	100.0%

令和5年度までの進捗状況	
目標達成	21.4%
きわめて順調	0.0%
順調	35.7%
やや低調	28.6%
低調	14.3%

### 平均達成率(基本目標別)

◆ 令和5年度平均達成率は75.9%となり、前年度比+7.6%となった。殆どの達成方針で達成率が上昇しており、【多文化共生】は100%に達した。

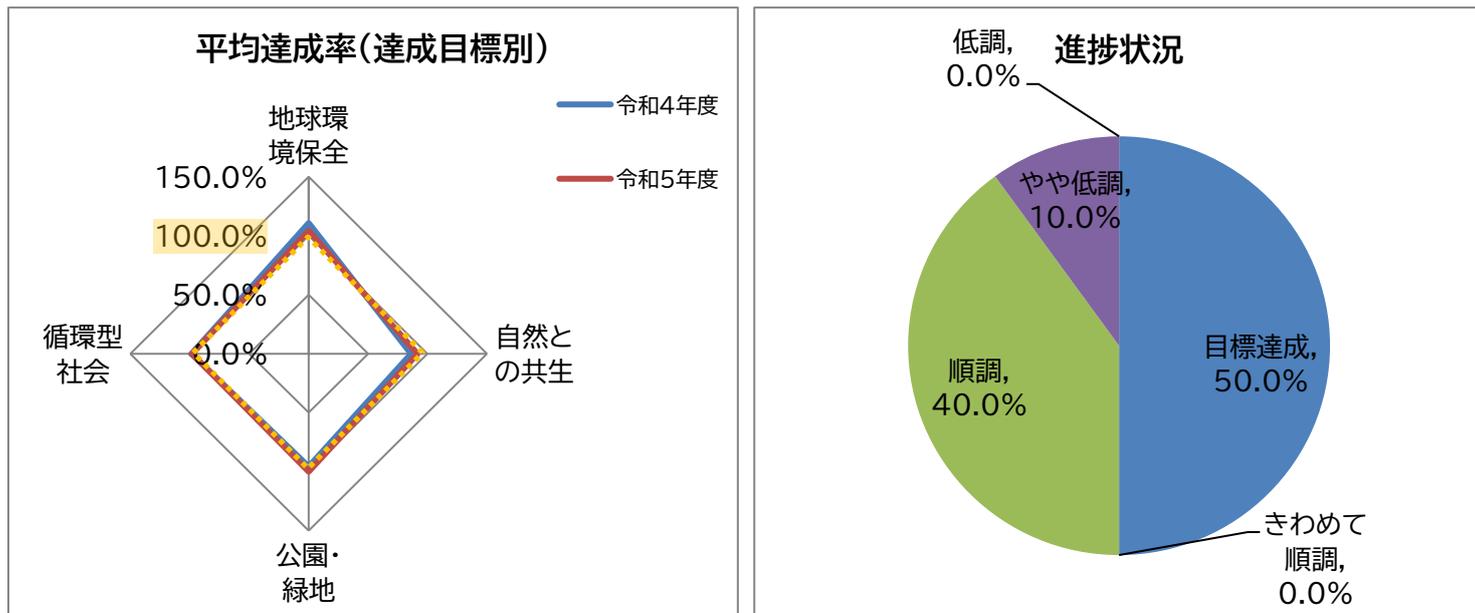
### 進捗状況

◆ 『順調』の割合が最も多く、次に『やや低調』『目標達成』の順に続く。参加者数や利用者数を目標とするいくつかの指標では、コロナ禍前の水準まで回復するには至っていない。

### 達成方針別の状況

- ◆ 【歴史・文化財】では、『文化財保護事業実施件数』は順調に実績を伸ばしたが、『博物館・史跡公園の入館(場)者数』は前年度から減少に転じた。
- ◆ 【景観形成】では、実績が生まれるまで時間がかかるものもあるほか、修景事業に対する補助制度の周知が課題となっている。
- ◆ 【伝統文化】では、『郷土食の提供数』が前年度から減少したが、『千曲市食の文化祭入場者数』で前年度実績を大きく上回った。
- ◆ 【文化芸術】では、全指標において前年度実績を上回った。
- ◆ 【多文化共生】では、『千曲万博の入場者数』が実績を伸ばし、目標を達成した。

## ○基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち



平均達成率(基本目標全体)	
令和4年度	令和5年度
94.5%	96.3%

平均達成率(達成方針別)		
達成方針	令和4年度	令和5年度
地球環境保全	110.7%	104.1%
自然との共生	86.2%	91.6%
公園・緑地	95.7%	100.0%
循環型社会	98.5%	98.1%

令和5年度までの進捗状況	
目標達成	50.0%
きわめて順調	0.0%
順調	40.0%
やや低調	10.0%
低調	0.0%

### 平均達成率(基本目標別)

◆令和5年度平均達成率は96.3%となり、全指標で90%以上となっているほか、半数の指標で目標を達成している。

### 進捗状況

◆『目標達成』の割合が50%となり、全基本目標のなかでも最も高い。『順調』もあわせると90%となり、非常に順調に推移している。

### 達成方針別の状況

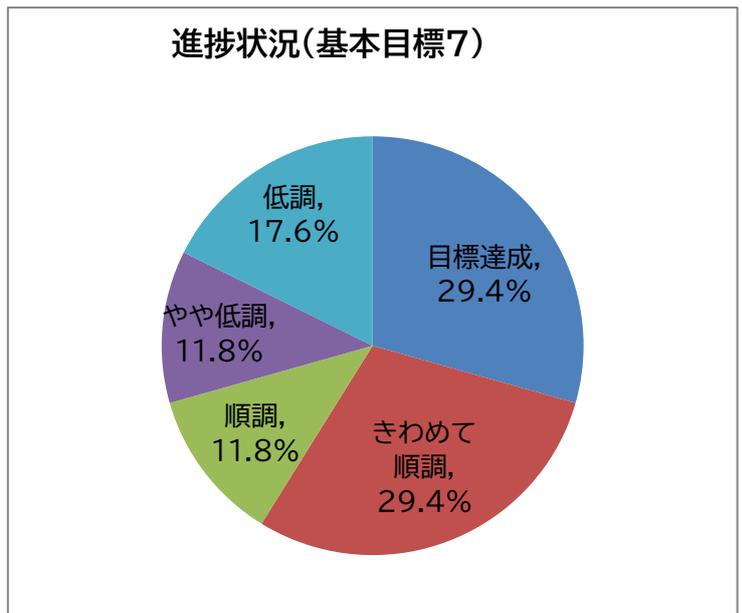
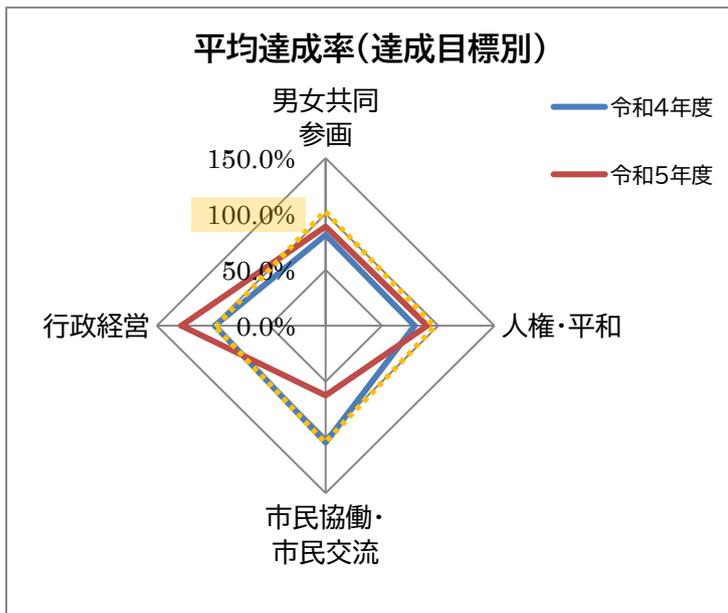
◆【地球環境保全】では、『市全体の温室効果ガス排出量(推計)』において、前年度に続き目標値を達成した。

◆【自然との共生】では、新たに半数の指標で目標を達成した一方、『動植物に配慮した河川の整備』が伸び悩んでいる。

◆【公園・緑地】では、『都市公園(公園・緑地)の個所数』において目標を達成した。

◆【循環型社会】では、全ての指標で達成率が9割を超えており、堅調に推移しているといえる。

## ○基本目標7 一人ひとりが輝く、協働で創るまち



平均達成率(基本目標全体)	
令和4年度	令和5年度
95.6%	103.6%

平均達成率(達成方針別)		
達成方針	令和4年度	令和5年度
男女共同参画	81.3%	88.7%
人権・平和	79.1%	90.3%
市民協働・市民交流	104.7%	62.5%
行政経営	98.5%	128.2%

令和5年度までの進捗状況	
目標達成	29.4%
きわめて順調	29.4%
順調	11.8%
やや低調	11.8%
低調	17.6%

### 平均達成率(基本目標別)

◆令和5年度平均達成率は100%を超過した。【市民協働・市民交流】が前年度比約-40%と落ち込んだが、【行政経営】が同+30%となり、全体の達成率を押し上げている。

### 進捗状況

◆【市民協働・市民交流】と【行政経営】の一部の指標において進捗が伸び悩んでいるが、それ以外の指標は順調に推移している。

### 達成方針別の状況

- ◆【男女共同参画】では、各指標において前年度の達成率を上回り、順調であるといえる。
- ◆【人権・平和】では、各指標において高水準を維持し、順調に推移している。
- ◆【市民協働・市民交流】では、市民意識調査に関する指標は順調であるものの、『協働に関する支援制度を活用した事業申請件数』では、達成率が大幅に減少した。また、『(仮称)地域づくり協議会の数』では、詳細な制度が確立していない等の課題があることから、引き続き丁寧に説明を行っていく必要がある。
- ◆【行政経営】では一部の指標を除き、8割以上の達成率となっている。昨年度に続き、『ながの電子申請』では目標値をさらに上回る実績を残し、市民の利便性向上に寄与している。

## ■ 行政評価等外部委員会からの政策評価に対する意見等

### ■ 政策評価等

#### ○ 総合計画 成果指標について（全体）

- ・ KPI 達成率は、前年度を上回る 82.3%と及第点の実績であり、総体的には高評価です。
- ・ 平均達成率において 82%以上になっていて、昨年度よりも上まわっている数字が見られたのは高く評価すべきことだと思います。一つ気になった点は、基本目標 3 の「やや低調」、「低調」の指数が他の目標に比べ数字が大きくなっている所です。「やや低調」、「低調」になっている内容について、今後の取り組み方策を一つ一つ丁寧に行って欲しいと思います。
- ・ グラフ、数値、考察のレイアウトに工夫が見られ、わかりやすい作りになっていると思います。基本目標 3、成果を出すのが難しい分野だとは思いますが、低調、やや低調の割合がとても高いですが、原因をどのようにお考えでしょうか。成果指標において連続して達成率の上がらないものに対しては、思い切った方向転換も必要ではないでしょうか。

#### （総合政策課回答）

全体の平均達成率が前年から上昇し 8 割を超えたことは、それぞれの取り組みが着実に成果に結びついているものと考えます。

一方、基本目標 3 の「やや低調」、「低調」の割合が他の目標に比べ高い要因について、指標毎に課題等が異なるため一概には言えませんが、参加・活動数を目標としている指標においては令和 5 年度時点でも未だコロナ禍の影響が残り数値が伸び悩んでいるということが挙げられます。また、就労数を目標としている指標については、その時点の有効求人倍率や雇用状況等、外的要因の影響を大きく受け数値が伸び悩んでいることも要因のひとつです。

一方で、最新の令和 6 年時点で改善されている指標もあり、今後も目標達成に向けて取り組みを進めてまいります。

- ・ 目標を高め設定して達成率が低くなっているものもあるのですか。目標を実現可能なレベルに設定して、達成率を高くした方がモチベーションが上がるのか、悩ましい部分です。
- ・ 計画達成のための KPI 目標値は自ら設定するため、設定者によって、厳しめな目標値になることもあれば、甘めな目標値になることもあります。目標設定によって、達成率、進捗状況も変わってくるので、感覚的なものではなく市民の為に「何をいつまで」を常に考えて、目標を設定していただきたいです。

#### （総合政策課回答）

成果指標の目標値につきましては、第 2 次千曲市総合計画の検証を踏まえ事業担当課にて作成し、千曲市総合計画審議会専門部会等における審議を重ねて設定したものです。

したがって、目標値を高め（または低め）に設定したということとはございませんが、設定当時はコロナ禍で先行きが不透明であったことなど、目標設定に影響している部分もあると思われま

- ・ まんべんなく行き届いているように見えますが、実感がありません。顔が見えない、息づかいが感じられません。抽象的ですみません。

#### （総合政策課回答）

市では、施策や事業等について、市報やホームページ、ポータルサイトや各種 SNS を通じて情報をお知らせしています。今後も積極的に情報発信を行い、市民や地域の皆さまとともに、目指すべき市の将来像に向かって施策を推し進めてまいります。

## ○基本目標 1

- ・基本目標 1【災害に強く、安全で安心な暮らしができるまち】において耐震に関する事業に課題を残している点は、潜在リスクとして重要視し取り組んでいく必要があると考えます。

### (建築課回答)

令和 6 年 4 月より、従前の耐震補強工事の補助に加えて、地震災害時に家屋の倒壊による救助活動や支援活動等の遅延を防止するために、解体工事の補助を開始しています。また、令和 6 年 7 月からは、住宅の耐震化工事より、比較的安価な耐震シェルターの購入費の一部に補助を行い、耐震化の促進に取り組んでいます。

- ・【基本目標 1】災害の発生した市としては、達成率が昨年より高くなり少し安心しています。更なる達成率向上をお願いします。

しかしながら、消防団員の減少や、住宅の耐震化実施の低さが心配になります。特に住宅の耐震化の実施にはお金がかかるので、実際の改修工事へは繋がらないです。行政としては、耐震化の低い地域や住宅をハザードマップ化しておけば、防災・減災に役立つと思います。

能登半島地震の惨状をみると、行政として更なる一手を考える必要があると感じます。

### (建築課回答)

住宅の耐震改修工事は経済的負担が大きいことから、工事をためらってしまう方もいらっしゃいます。いつ発生するかわからない地震から命を守るために、耐震改修工事より安価な耐震シェルターや耐震ベッドの設置への補助を令和 6 年 7 月より実施しています。行政として、引き続き耐震化促進のために広報や周知を行ってまいります。

ハザードマップ化については、千曲市防災ガイドブックに「地域としての建物被害の危険性」を示した地震（建物被害）マップを掲載しています。

## ○基本目標 2

- ・【基本目標 2】【子育て】において、低調、やや低調の指標名については、今後改善がみられる見込みでしょうか。

### (健康推進課、こども未来課、総合政策課回答)

子育て支援センターの利用者については、出生数の減少や、未満児の保育園等への入園増加という社会情勢の変化もあるため、一概に増加の成果指標で評価できないところがあります。アンケート調査を行い市民の意向を取り入れながら、改善すべき点は改善してまいります。今後、指標名については研究する必要があると考えます。

また、結婚相談については、支援内容のニーズが相談員による相談業務から、出会いイベントへの参加や県のマッチングシステム登録などへ変化してきております。

イベントの参加者は増加傾向にあるため、今後もニーズの多い支援に取り組んでまいります。

当市の合計特殊出生率が低い要因につきましては、令和 4 年度に取り組んだ少子化対策モデル事業等の検証で、「こどものいる世帯の転入が多い（千曲市で生まれる子の数が少ない）」「20 歳前後の若年層の転出超過」「20 代の有配偶率が低い」などが見えてきました。

今後の対策として、新たにこども家庭センターを設置し、妊娠期から切れ目ない相談支援を行うなど、今まで以上にこどもを産み育てやすい環境づくりを進めます。

また、若い人たちの定住・移住促進のため、スマート IC 整備や屋代地域開発等による企業誘致を押し進め多様な就労の場を確保するなど、合計特殊出生率の改善に向けて全庁的に取り組んでまいりま

す。

- ・【基本目標2】【教育】において、低調、やや低調の指標名についての改善は、相手が児童なので難しいと思いますが、現状の課題に対して更なる深掘りをして、有効な方策を立案してください。

#### **(教育総務課、給食センター回答)**

市教委では、学力向上推進委員会を年3回開催し、全国学力・学習状況調査の調査結果の分析によって、小中学校の授業改善を図るとともに、研修会等を通じて学力向上等にかかわる教育活動を支援しています。また、各学校では、調査結果を全教職員で分析・考察し、これまでの指導の成果と課題を明確にしたうえで改善策、向上策を策定し、児童生徒一人ひとりの学力向上等を目指し、全教職員で取り組んでいきます。

食材の地場産物使用については、地元納入業者と蜜に連絡を取り合い、季節ごとに旬の地元食材を取り入れた献立を工夫するなど、地元産食材を積極的に発注してまいります。

- ・基本目標2「千曲っ子が元気に育つ、生涯学びのまち」について。進捗状況「低調」「やや低調」の割合が全体の約45パーセントであるという点に不安を感じます。

令和6年3月に千曲市「こどもまんなか宣言」を発出していただきました。未来の希望であるこどもたちにとって、「こどもの権利」「こどもの意見を表明する場の確保」、「こどもの居場所づくり」などのこどもまんなか社会の実現を市としてうたっているのであれば、具体的にこども基本法やこどもの権利について学ぶ機会をこどもも大人ももっと増やすべきだと考えます。その点について、行政主導で学ぶ機会を確保する計画はありますか。

#### **(こども未来課回答)**

放課後児童クラブの利用児童等を対象にこども会議を開催し、こどもの意見表明の場を設けながら、こどもまんなか宣言について周知をし、権利について学びながら考えていく機会を設けております。また、こども基本法についてのパンフレットを、こども向けには学校経由で配布し、大人向けにはホームページで周知するよう予定しております。

- ・千曲市「こどもまんなか宣言」を発出いただきましたが、どのくらいの方が知っているのでしょうか。あまり知らない方が多いのではないかとというのが実感としてあります。
- ・こどもまんなか宣言を発出していただいたということで、これから千曲市としてこどもの権利条約制定に向けて動いていただきたいです。
- ・こどもの意見を表明する場の確保について、様々な取り組みをしていただいていると思います。こどもの意見を表明するというのは、何か無理やり意見を言わせるということではなく、こどもたちが安心して、心理的な安全のなかで自分の気持ちを表現できるという、そういう場を設定するには、本当に技術と知識とスキルが必要になります。

「こども聴診器」という講座がありますのでお調べいただき、こどもの意見を、こどもたちが安心して、心理的安全のなかで自分たちの意見を表現することができるという場を正しくつくっていただきたいです。

そして、こどもの意見を聴取して政策へ反映していただきたいです。意見を聞くだけではだめで、意見を聞いたならそれをどのように活用しましたよ、ということをきちんとこどもたちに対してフィードバックする義務があります。

そのフィードバックの仕方も、こどもたちがきちんとわかるようにフィードバックをするということに力を入れていただきたいです。他自治体では、「行政がこどもたちの意見を聞き、それをこういうふう

に政策に反映させますよ」ということを、対話形式で子どもたちへ知らせていました。対話形式で、「あの時にこういう意見が出てたよね、それに対して、私たち（行政）としてはどういうことをするんだっけ」というような感じで、行政として子どもたちに向けてわかりやすくフィードバックしお知らせしていくという思いが至っているというところが、素晴らしいと思いました。ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

#### **(こども未来課回答)**

こどもの意見を表明する場としては、昨年度よりこどもの居場所づくりのあり方を考えることを目的に、放課後児童クラブの現在の利用児童、過去に利用したことのある児童を対象とし、「こども会議」を開催しております。ご指摘のとおり、こどもの意見表明のためには、大人主導によるものでなく、子どもたちが安心して自由な意見を出せる場を作ることが重要です。そのため、外部の方にファシリテーターを依頼し、会議の中でアイスブレイクの時間やお菓子を食べながら話す時間を設けるなど、まずはこどもが自由な意見を言える雰囲気作りをすることからはじめております。今後、会議の回数を重ねながら、子どもたちの自由な意見を引き出していければと考えています。

フィードバックについても、こどもの意見がどのように扱われ、どのような結果になったかについて、こども自身にわかりやすく伝える必要があるとの認識でおります。いただいたご意見を参考にしながら、大人側がこどもの声をきちんと受け止めたということをお伝えできるよう、取り組んでまいります。

#### **(教育総務課回答)**

小・中学生の意見を聴き、政策に反映する取り組みとして、以下のような場を設けてきました。

- ・総合的な学習の時間を活用して、ふるさと学習に取り組み、児童・生徒自らが千曲市の強み、弱みを知り、意見や改善策を市に提言いただく場。

市に提言いただいた意見については、直接市長が対話形式で意見交換を行ったり、実現可能なものは所管課において事業化するなどしてきました。

- ・千曲坂城クラブの運営委員に生徒代表にも加わっていただき、意見を表明する場。大人の意見だけではなく、実際に活動に参加している中学生の生の声をクラブ運営に反映させるため、生徒代表にも運営委員会に参加いただいています。

「こどもまんなか宣言」にもあるように、こども・若者の意見を聴き政策に反映させる取組は、大切な視点です。

他自治体の取組や、ご提案いただきました講座等の情報も参考にしながら、意見を表明する場の設定や、わかりやすいフィードバックの方法を検討してまいります。

#### **(行政マネジメント室回答)**

2023年4月に施行された「こども基本法」の理念には、「全てのこどもに意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること」とあります。

しかし、従来手法では、法律の背景、趣旨を理解し、意思表示を行なうことは極めて困難であると考えます。

そこで市では昨年度、屋代中学校1年生を対象に、スマホやGIGAスクール端末で、こども基本法への理解を深めた上で、どのように意見を表明したいかを意思表示できる新しい対話の仕組みを千曲市の住民参加システム「ポリネコ！CHIKUMA」で先行実現しました。

※ポリネコ！CHIKUMA：千曲市の新しい住民参加システムであり、運用開始から2年で約1000人の市民が参加しております。スマホやPCなどから、これまでも「防災」「消防団」「少子化対策」など様々な分野について、学びながら意思表示をしていただいております。また、タイプ判定や理解度スコアなどのフィードバックで、自分の回答をその場で確認できます。

先行展開を行った屋代中学校 1 学年による取り組みでは、生徒に「こども基本法」の背景を知ったり、学んだりして、自分の「声」をどのように学校や市に届けたいか意思表示してもらいました。

（回答者の 63%が、こどもの声の届け方として「対話しながら大人とこどもと一緒に課題解決」と意思表示、また、16%が「対話しながら大人とこどもが、一緒にワイワイ」と意思表示されました。

後日、回答結果を踏まえて、校長室でお昼を食べながら（ランチミーティング）意見や「声」を直接校長先生と対話しながらアドバイスをもらいました。

さらに、学年全体で、「声」を具現化するコツを“ワークショップ形式”で共有し、同じ意見を持った生徒同士と一緒に考えました。

生徒からは、学校に自販機を置きたい、校則を変えたい、部活の朝練ができるようにしたいといった意見が示され、これらの意見に対しワークショップを通じてブラッシュアップする取り組みも始まっています。まとめ次第、校長先生や市に対し意見交換会を行う予定となっております。

今年度は戸上中学校 1 年生でも「こども基本法」について事業展開する予定となっております。

#### **○基本目標 4**

- ・【基本目標 4】【移住・定住】において、若年層の流出は、大都会への集中が全国的に課題となっております。これは、簡単には改善できないと思います。ただ千曲市の場合、長野市、上田市への通勤圏内（高速を使えば松本市への通勤も可能）の好立地だと思います。若年層の流出は改善が難しいので、逆に移住者、定住者を増やす方に力を入れてもよいのではと感じています。

#### **（ふるさと振興課、建築課、総合政策課回答）**

ご指摘のとおり、当市においても若年層の流出や人口減少は大きな課題であることから、全庁的に対策に取り組んでおります。

移住施策については、移住検討ツールの作製や積極的な移住に関する情報発信、移住見学ツアーなどを実施しているほか、首都圏から移住かつ就労された方に対する経済的支援などもおこなっております。

また、空き家バンクの運用や、空き家バンク移住定住者リフォーム補助金の実施など、移住・定住者の住まいの確保を支援する取り組みもおこなっております。

このほかにも、就労の場の確保や子育て支援など移住・定住を促進するための様々な施策を推進しており、千曲市ではこれまでの取り組みにより、「社会増減数」は令和 5 年がプラス 158 人で 8 年連続で社会増となるなどの成果が生まれております。今後も引き続き人口減少対策に取り組んでまいります。

#### **○基本目標 6**

- ・【基本目標 6】【公園・緑地】において、公園を増やすのは良いことですが、その後の保守・管理が置き去りになっていないか心配です。保守・管理として、遊具の老朽化対策、樹木の剪定や老木、枯れ木等の伐採、雑草の処理、不法投棄ゴミの回収等です。こどもや市民の安全安心のためです。なので、次年度より、公園・緑地の保守・管理実施も指標名に追加して欲しいです。

#### **（都市計画課回答）**

都市公園の保守・管理に関しまして、遊具については「千曲市公園施設長寿命化計画」に基づき、老朽化した遊具の更新工事を実施しております。併せて、毎年専門業者による点検を実施し、修繕等の対応を行っています。

樹木の管理については、樹木医や専門業者に樹木の状態を確認してもらい、必要に応じた剪定等を行

うとともに、倒木の危険の恐れがある樹木については、早急に伐採を行っています。

草刈やごみ拾い、トイレ清掃等の基本的な維持管理については、所管課作業員による管理の他、地元区やシルバー人材センターへ委託をしています。

現在の成果指標については、千曲市総合計画審議会専門部会等における審議を重ねて設定したものであることから、新たに指標を追加することはできませんが、今後も誰もが安全安心に使えるよう公園の保守・管理に努めてまいります。

・先日、長野市の若里公園に行ってきました。大変整備されており、老若男女が利用していたほか、大きな木もありその木陰で色々散策するなど、「公園が役立っているな」と思いました。

一方、別日に更埴中央公園に行ってきました。管理の一部を外部委託しているとのことですが、水道を使おうとしても草が生い茂り水道にたどり着けず、草藪のなかで散策しようという気持ちにはなれないと思います。せっかくあれだけの設備があってプールも隣接しているのに、勿体ないと思いました。

#### **(都市計画課回答)**

更埴中央公園については、主に樹木の剪定、草刈、トイレ掃除などの維持管理をシルバー人材センターに委託して行っています。草刈についてもおおよそ1か月おきに行っていますが、規模の大きな公園であり、かつ近年の大雨や猛暑をはじめとする異常気象等の影響により、雑草の成長も早くなっているため、よりこまやかな維持管理作業が必要となります。今後も状況を見ながら草刈の回数を増やすなど、利用者が気持ちよく過ごせる公園の維持管理に努めてまいります。

・【基本目標6】【循環型社会】において、上下水道管の耐震性や老朽化は、大丈夫でしょうか。千曲市において上水道管の耐用年数が過ぎている地区はありますか。次年度より、上下水道管の耐震性や老朽化調査も指標名に追加して欲しいです。

#### **(上下水道課回答)**

上下水道管における耐震性及び老朽化についてですが、上水道管につきましては、老朽化した道路の更新工事を計画的に実施しています。耐用年数が経過している管の延長は14,000mあり、全体の約15%になります。管路更新工事につきましては、引き続き計画的に実施してまいります。下水道管につきましては、8割以上耐震化されており、耐用年数を過ぎている管路はありません。

また、次年度より上下水道管の耐震化や老朽化調査も指標名に追加して欲しいとのこと要望につきましては、現在の成果指標は、千曲市総合計画審議会専門部会等における審議を重ねて設定したものであることから、新たに指標を追加または削除することはできませんが、ご意見として承り、引き続き保守管理に努めてまいります。

・【基本目標6】【循環型社会】マンホール蓋のデザインにあん姫とか入れたらどうでしょうか。話題作りにもなります。また、先の話になりますが、これからアニメ放送されるターキーのキャラクターもマンホール蓋のデザインに取り入れたら、これも話題作りになります。

#### **(上下水道課回答)**

→ご当地のマンホールカード(マンホールのデザインをカード化したもの)の発行により、下水道へ関心を深めてもらう取り組みが全国的に展開されており、当市におきましても、既に3種類のマンホールカードを作成し、希望者へ無償配布しております。ご提案の新たなデザインマンホールの作成につきましては、現在のところ考えておりません。

### **○基本目標7**

- ・【基本目標7】【行政経営】職員数において、事務量自体の見直し、削減も必要かと思えます。省略可能な作業等はないでしょうか。法律の壁もあり難しいとは思いますが。

まずは、事務量自体の把握が必要かと思えます。

昔と違い、今は職員さんも一日中パソコンを操作しているように思えます。民間もそうですが、一日中パソコンを叩いているのが現状です。特に社内外からの問い合わせメール、部内、課内の回覧用メール等が多かったです。特にエビデンスとして残しておく必要があるため、そのままゴミ箱へ移動とはいかないです。個人的にはメールが一番余計な作業と思っています。

#### **(総務課回答)**

事務の省略は随時行っています。例として、電子決裁の導入、市民への通知文等に押印していた市長印の省略です。引き続き、市民サービスの低下にならない範囲で事務の省略、事務改善に努めてまいります。

### **○その他**

- ・イベントなど千曲市は良いものをたくさんやっていると思いますが、広報的なものが少し弱く盛り上がり欠けていると感じたり、色々な設備をつくっても勿体ないという思いがします。是非せっかく良いものがあればそれを活用できるようにやっていただきたいと思えます。

#### **(秘書広報課回答)**

市が主催しているイベント等につきましては、従来からの広報紙やホームページに加え、市公式のYouTubeチャンネルやLINE等SNSを活用した情報発信に努めています。引き続き、これら媒体を活用した情報発信を実施するとともに、受け取る側のSNSの利用促進にも努め、多くの方へ情報が提供できるよう進めてまいりたいと考えています。

また、民間や団体等が主催しているイベント等の情報発信につきましては、市民や民間企業の皆さまも情報の投稿が可能な「住民参加型」のサイト「まちナビちくま」を開設し、さまざまな情報が発信できる体制を確保しています。今後も、本サイトの運営管理を継続しながら、普及啓発も同時に行ってまいりたいと考えています。